

AKAMATSU

赤松公民館だより

●ふれあう心 ひろがる笑顔●

2025(令和7年)

12月号

赤松校区のいま(10月末現在)

人 □ 8,143 人
男 3,851 人
女 4,292 人
世帯数 3,946 世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX: 23-6002
E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp
「佐賀駅バスセンター」3番のりば
佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」
下車 徒歩2分

主催講座のお知らせ

申込 赤松公民館(23-6002) ※平日8:30~17:15

第5回さが学講座

「大隈重信と佐賀の八賢人」

日時 1月26日(月)

10:00~11:30

場所 赤松公民館 大会議室

講師 山口 浩さん

(大隈重信記念館館長 館長)

参加費 無料



おとこの居場所の会

「笑いで寒さを吹き飛ばそう」

最終回は小話を聞いて、明るく楽しく過ごしましょう!

日時 2月18日(水)

13:30~15:00

場所 赤松公民館 大会議室

講師 笑養会(佐賀大学落語研究会OB会)

参加費 無料(温かいお茶、お菓子あり)

講師 60歳以上の男性



※準備の都合上、必ず事前に申し込みをお願いします

スマホお悩み・お困りごと相談会(予約制)

スマホを使っていて、使い方がわからない、こんなときはどうすれば良いの?などの悩みやお困りごとはありませんか?

さがデジタルサポーター(佐賀県認定)がマンツーマンで指導します。お悩みをスッキリ解決しましょう!

日時 1月7日(水) 2月4日(水)

① 13:30~13:50

② 14:00~14:20

場所 赤松公民館 大会議室

定員 ①②各3名ずつ(先着順)

相談員 さがデジタルサポーター(佐賀県認定)

参加費 無料



第5回 赤松大人塾

「筆ペンで美文字」

日時 2月9日(月)

10:00~11:30

場所 赤松公民館 大会議室

講師 御厨 美紀さん

(みくりや書道教室)

参加費 500円(筆ペン、練習用紙代)

定員 20名

申込み切 2/2(月)



校区行事のご案内

校区民交流五社参り&史跡めぐり

佐嘉神社、松原神社、八幡神社、護国神社、与賀神社の5つの神社をお参りと史跡めぐりをします。

歩きやすい服装でお気軽にご参加ください。(事前の申し込みは不要です)

日時 1月4日(日) 9:15~

(受付: 9:00~)

集合場所 赤松公民館

参加費 300円(保険料含む)(シャチ会員無料)

主催 赤松スポーツクラブシャチ

協賛 赤松まちづくり協議会



※公民館の駐車台数に限りがありますので、乗り合わせ、またはバス、徒歩などでお越しください。

赤松文化祭

~赤松公民館定期利用サークル発表会~

公民館サークルの発表や展示、作品販売などを行います。

飲食ブースもあります。

詳細は1月号でお知らせします。

2/7(土)
開催決定!



昨年の様子

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

■街角リポート■

新道自治会長 深川 謙二

この地区に住んで、今更ながら地区の名称が気になり調べてみました。

まずは水ヶ江って何？ということ。水ヶ江とは、水ヶ江城（現在の赤松小学校付近）があった場所とのこと。水を張り、池を作って城を守るために作られていたのですね。水路が城を囲んでいたように、水ヶ江となっています。

また、万部島は領国の安泰や領民の無事、五穀豊穡を願って、歴代佐賀藩主主催による法華経一万部の読経が行われた所で、現在、それを記念する石塔群が建てられています。万部島の由来は、永正2（1505）年、龍造寺家兼主権による法華経一万部の読経がなされ、次いで天文14（1545）年にも2回目の法華経読経がなされ、これ以来「万部島」と呼ばれたとのこと。当時の龍造寺館は、村中城（現在の佐賀西等学校付近）と水ヶ江城（現在の赤松小学校付近）に分かれていたようですが、この時代の万部島は、その両城の間の堀や川に浮かぶ島で、城内から船で、あるいは裏御門を通り陸伝いに参拝するようになっていたようです。現在、万部島周辺は埋め立てられていて、当時の景観は残っていませんが、建ち並ぶ「万部塔」を見て、佐賀藩の宗教行事や、広大な堀に思いを馳せることができます。

また、万部塔が建ち並ぶエリアの南に「佐賀の役記念碑」があります。この碑には佐賀の役犠牲となった江藤新平、島義勇をはじめ二百余名の戦没者名が刻まれています。この碑は、もとは西の御門付近にありましたが、大正9年にこの地に移設されました。

記念碑の台座の霊龜は、「鼉（ひいき）」といつて龍の第一子のこと。龍が、「鼉」ばかりヒイキすることを特にエゴヒイキと言ったようになっています。依怙（えこ）は、本来は頼る意味に使われていますが、わが国では不公平の意味でも使われ、さらに「鼉」は、もとは「ひき」と読み、盛んに力を用いて努力することでもあるそうです。この龜の台座は明治18年に地元の有志によって建立されましたが、台座を立てるにも様々な意味があるようです。

そして最後に我が「新道」の名称。意外と簡単な意味のようで、新しく道が造られた事で「新道」になったとのことでした。（参考文献・佐賀市歴史探訪）

11/30（日）

イルミネーション点灯式

朝から公民館とまちづくり協議会で飾り付けを行い、16：30からは、赤松えがお食堂手づくりのぜんざいのふるまいがありました。振る舞いをいただきながら、赤松ハンドベルシスターズの皆さんによるハンドベル演奏があり、童謡や唱歌を参加者で合唱しました。赤松校区社会福祉協議会の年末年始交流事業で、サンタさんよりお菓子が配られ、子どもたちは大喜び！18：00からのカウントダウンでは「3！2！1！点灯！」の大きな掛け声と共に点灯しました。点灯後は、真っ暗な中に浮かび上がるイルミネーションの光の中、アルトサクソとキーボード奏者の演奏あり、優しい音色の楽しいクリスマスソングが響いていました。赤松公民館イルミネーションは1月22日（木）まで点灯しています。



校区行事のご報告

11/23（日）

第29回 鯨の門まつり

今年も朝7時からバルーン係留が行われ、10時からのステージでは、次々に素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられ、会場を盛り上げました。ステージの最後は、参加者のみなさんの総踊りで締めくくりました。

また、抽選会では、子どもたちの歓声が響き、大いに盛り上がりしました。地域の皆さんと、笑顔と元気あふれる祭りとなり、ご参加いただいた多くの皆様、実行委員会をはじめ関係者の皆様お疲れ様でした。



行事予定

12/29（月） 年末年始休館日
～1/3（土）

4日（日） 赤松シャチ新春五社参り

7日（水） 民生委員・児童委員協議会定例会
スマホお悩み・お困りごと相談会

14日（水） 子育てサロン

16日（金） 自治会長会

18日（日） 休館日

21日（水） 子ども会育成会会長会

26日（月） さが学講座

27日（火） 各種団体代表者会議
老人クラブ連合会定例会



公民館の主催講座や 地域行事のご報告はこちら



【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>